＜三重県工業研究所・メールマガジン＞　第 59 号（11 月号）

・・・・・・・・・・・・・・・・・2026 年 11 月 17 日発行・・・・・・・・・・・・・・・・

目　次

【１】 生型砂の品質管理と試験について
【２】 開放機器の紹介（No.42）「型砂強度試験機」
【３】 中部イノベネット　産業技術の芽シーズ発表会 IN 三重　開催のご案内
【４】 令和８年度 MIESC 北勢セミナー「ロボット・自動化導入セミナー（第３回）
（実例編）～エイベックス株式会社桑名先進工場 見学会～」 開催のご案内
【５】 令和８年度 第１回 ICETT 資源循環セミナー　開催のご案内

＊＊

【1】 生型砂の品質管理と試験について

＊＊

砂型鋳造で用いられる鋳型の一つに「生型」があります。生型は、けい砂などを骨材とし、ベントナイトと水を粘結材として、機械的に砂を締め固めて造型する砂型で、硬化時間を必要としないため生産性に優れるとともに、鋳造工程で熱や機械的な影響を受けて失われる成分を補いながら繰り返し使用できることから、経済性にも優れています。

一方で、繰り返し使用する過程で、生型砂の状態は変化していきます。安定した鋳物づくりには、日常的な砂の試験と管理が重要です。今号では、これらの代表的な生型砂試験と、金属研究室で利用できる試験機器について紹介いたします。

▼生型砂の試験や当研究所の保有機器について、**工業研究所だより第５０号**で詳細をご紹介しています。

https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001284236.pdf

＊＊

【2】 開放機器の紹介(No.42)「型砂強度試験機」

＊＊

（１）本装置の特徴

型砂強度試験機は、所定の形状に作製した生型砂試験片に荷重を加え、破壊時の強度を測定する装置です。生型砂試験片の圧縮強度、せん断強度などの測定に利用できます。

また、本開放機器では、型砂強度試験機に加えて、標準試験片を作製するつき固め器、通気度試験機、コンパクタビリティ（CB）測定器も併せてご利用いただけます。これらを組み合わせることで、生型砂の試験片作製から、強度、通気度、コンパクタビリティまで、一連の生型砂試験を行うことができます。

（２）対応する主な試験規格

JIS Z 2601「鋳物砂の試験方法」

TJFS-101「生型砂の標準試験片作製方法」

TJFS-102「生型砂の圧縮強さ試験方法」

TJFS-103「生型砂の通気度試験方法」

TJFS-107「生型砂のコンパクタビリティ試験方法」

（３）使用料

基本料金 370 円＋120 円／時間（1 時間未満は切り上げ）

詳しくは、下記の担当までお問い合わせください。

担　当：三重県工業研究所　金属研究室　電話番号　0594-31-0300

＊＊

【3】中部イノベネット 産業技術の芽シーズ発表会 IN 三重 開催のご案内

共催 MIESC 北勢セミナー

三重から世界へ ― 研究シーズとものづくりが拓く次世代産業

― 伝統産業を起点とした研究シーズの社会実装 ―

＊＊

地域産業の高度化や様々な連携による、ものづくり技術発展の足掛かりとなる機会として、技術シーズを広くご紹介する「中部イノベネット 産業技術の芽シーズ発表会」を開催いたします。

■開催日時：11 月 26 日(木)　13:25 ～ 16:00

（交流会　～16：30　参加無料）

■開催場所：四日市市文化会館　第 3 ホール/ オンライン

（三重県四日市市安島 2 丁目 5-3）

■プログラム：

基調講演, 13:30～14:00

伊勢の酒

清水清三郎商店株式会社 代表取締役 清水 慎一郎 氏

講演 1 , 14:05～14:20

「SAKE」輸出を支える技術革新と挑戦

－発酵４Ｄモニタリングと清酒酵母クラフトビールの可能性－

三重県工業研究所 食と医薬品研究課 主査研究員 丸山 裕慎 氏

講演 2 , 14:25～14:40

黒色火薬における木炭の評価
三重大学大学院 生物資源学研究科　准教授 滝沢 憲治 氏
講演 3 , 14:50～15:05
電磁アクチュエータの最適設計と位置決め制御
鈴鹿工業高等専門学校 准教授 打田　正樹 氏
講演 4 , 15:10～15:25
三次元計測装置の開発とその応用
鳥羽商船高等専門学校 情報機械システム工学科 教授 廣瀬　誠 氏
質疑 意見交換, 15:30～16:00
■定員：会場 100 名 ・ オンライン　参加無料
■参加申込フォーム：
https://forms.gle/pdTxf32tNjkfXK9d7

■詳しくはこちら：
https://www.cstc.or.jp/whats_new.php?d_id=766

〇お問い合わせ先
（公財）中部科学技術センター
イノベーション創出支援室　中部イノベネット事務局　cis@cstc.or.jp

＊＊

【4】 令和8年度 MIESC 北勢セミナー「ロボット・自動化導入セミナー（第3回）（実例編）～エイベックス株式会社桑名先進工場 見学会～」開催のご案内

＊＊

本セミナーは、ロボットや自動化に対する関心の高まりを受け、ロボット導入の基礎から発展までを、全 3 回で解説してきました。最終回となる第 3 回は、これまでの学びを現場で体感する「実例編」です。今回は「工場見学」と「事例紹介」をテーマに、ロボットが実際に稼働する様子や、導入企業が直面した課題、その解決策をご紹介します。「自社ならどう活用できるのか」のイメージを具体化する絶好の機会です。ぜひご参加ください。

■開催日時：2026 年 12 月 2 日（水） 14:00～16:00
■申込締切：2026 年 11 月 25 日（水）
■開催場所：エイベックス株式会社桑名先進工場（三重県桑名市多度町御衣野 3600-18）
■対象　　：主にロボット・自動化導入に興味のあるニーズ側中小企業
※ニーズ側企業：ロボット・自動化を導入して自社の現場を自動化したい

と考えている企業

■定員　　：30 名（先着順）※より多くの企業様にご参加いただくため、1 社から複数名のお申込みがあった場合は、参加人数の調整をお願いすることがございます。

■参加費　：無料

■主催　　：公益財団法人三重県産業支援センター

■申込方法：以下に記載のアドレスから申込書をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、指定されている方法によりお申し込みください。
https://www.miesc.or.jp/event/905562/

〇主催・お問い合わせ先：（公財）三重県産業支援支援センター　北勢支所
四日市市東阿倉川 788（三重県工業研究所窯業研究室　施設内）
担当：桂山　（ＴＥＬ：059-327-5830）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【5】令和８年度 第１回 ICETT 資源循環セミナー
「技術が変える。太陽光パネル由来ガラスの市場価値
～高度リサイクルと地域連携が生み出すビジネスチャンス～」開催のご案内

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

ICETT は、2024 年度より企業・団体の皆様への情報共有を通じて、中部圏を中心とした企業・団体の資源循環に関する取組の促進を目的に「ICETT 資源循環セミナー」を開催しています。

2030 年代後半に太陽光パネルの大量廃棄が見込まれています。2027 年施行予定の「太陽電池廃棄物の再資源化等の推進に関する法律」に基づき、廃棄の抑制とリサイクルの促進が求められる中、今後、地域における太陽光パネルリサイクルの環境整備が進められる見通しです。

本セミナーでは、地域における太陽光パネルの高度リサイクルの促進を目的とし、最新の政策動向や先行する企業の取組事例などを紹介します。

セミナー終了後は、会場での参加者を対象とした名刺交換会を実施します。

■日　時：2026 年 12 月 3 日（木）13：30～16：20

■会　場：ユマニテクプラザ（三重県四日市市鵜の森 1 丁目 4-28）

■実施方法：会場およびオンライン配信

■参加費：無料

■申込期限：2026 年 12 月 2 日（水）、先着順

■プログラム

【政策紹介】

「太陽光パネルの高度リサイクル推進に向けた政策動向」
環境省 中部環境局 資源循環・災害廃棄物対策課 課長補佐 久保 誠 氏
「三重県における太陽光パネルリサイクルの取組」
三重県 環境生活部 環境共生局 資源循環推進課資源循環政策班
課長補佐兼班長　坂口 武史 氏

【企業事例紹介】
「太陽光パネルの高度リサイクルとワンストップサービスによる地域連携」（仮）
株式会社新菱 サーキュラーエコノミー事業部門 企画管理本部
本部長　守谷 大輔 氏
「ホットナイフと EVA スクレーパーによるガラスの水平リサイクル」
株式会社エヌ・ピー・シー 装置関連事業部 営業部
営業グループ 槇野 晴文 氏
「資源価値とニーズが高まる太陽光パネル由来のガラス」
セントラル硝子プロダクツ株式会社 イノベーション推進室
主幹　中濵 克幸 氏

●詳しくはこちら：
https://www.icett.or.jp/2026/11/post-3584/

○お問い合わせ先：
公益財団法人国際環境技術移転センター(ICETT)　担当：黒田(直)、桑山
TEL：059-329-3500　E-mail：cegroup@icett.or.jp

==========

■□■　このメールマガジンについて　■□■
◎皆さんからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております！

[　編集・発行　]
三重県工業研究所　企画調整課
〒514-0819　三重県津市高茶屋 5 丁目 5 番 45 号
電話番号：059-234-4036 ホームページアドレス：https://www.pref.mie.lg.jp/kougi/hp/
メールアドレス：　kougi に続いて、@pref.mie.lg.jp　を付記してください。
～ 「@」は全角になっていますので、半角に変更してください。 ～
～ メールアドレス収集ロボット対策としてご了承ください。 ～

==========